

アドバンス株式会社 安全報告書（2026年）

アップかなべスキー場・奥神鍋スキー場

平素よりアドバンス株式会社「アップかなべスキー場」および「奥神鍋スキー場」をご利用いただき、厚く御礼申し上げます。当社は安全第一をモットーに掲げ、法令の遵守とともに索道輸送の安全確保に努めております。本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組および安全の実施状況について、自らを振り返るとともに広くご理解をいただくため公表するものです。

令和7年度は、奥神鍋スキー場第5ペアリフトにおいて1件のインシデントが発生しました。関係するお客様にご不安とご迷惑をおかけしましたことを重く受け止め、再発防止策の徹底に取り組んでまいります。皆様からのご意見を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

アドバンス株式会社
代表取締役 池田俊介

1、基本方針と安全目標

基本方針

- 「安全（事故防止）は、業績に優先する」をモットーとすること。
- 一致協力して輸送の安全確保に努めること。
- 輸送の安全に関する法令および関連規定をよく理解するとともに、これを遵守し厳正忠実に職務を遂行すること。
- 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- 職務の実施にあたり、憶測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取扱いをすること。
- 事故災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- 情報は漏れなく迅速正確に伝え、透明性を確保すること。
- 常に問題意識を持ち、必要な改善に継続して取り組むこと。

安全目標

令和7年6月から令和8年5月までの期間において、索道運転事故は0件でした。一方で、奥神鍋スキー場において索道インシデント1件が発生したことを踏まえ、翌期は引き続き「索道事故発生0件」を目標に掲げるとともに、インシデントの未然防止と緊急時対応の迅速化を重点目標として、安全の確保に努めます。

2、事故等の発生状況

令和7年度シーズンに、人身事故等の重大な索道運転事故は発生しておりません。ただし、奥神鍋スキー場第5ペアリフトにおいて、減速機冷却ファン故障に伴う停止および救助を伴うインシデントが1件発生しました。

項目	内容
発生日時	2026年2月1日 15時20分頃
発生場所	奥神鍋スキー場 第5ペアリフト
概要	減速機冷却ファンの不具合によりブレーカーが作動し、リフトが停止。予備原動機での救助が直ちに行えない状況となったため、救助装置による救助を実施しました。
救助状況	16時20分頃から救助を開始し、19時00分に全乗客40名の救助を完了しました。救助後、体調確認および連絡先の聴き取りを実施しました。
原因	減速機冷却ファンの故障および予備原動機操作に関する理解・周知不足。
主な対策	冷却ファンの修理、予備原動機操作手順のマニュアル化、予備原動機を使用する訓練の実施、救助班編成と情報伝達の改善、かんじき・スノーシュー等の救助資機材配置。

3、輸送の安全確保のための取組

人材教育および緊急時対応訓練

当社では、毎年営業開始を前に全従業員を対象とした研修会を実施しております。また、関西鋼索交通協会の索道技術管理者研修会、地区二次索道研修会等で得た内容を職員間で共有し、索道施設の安全運行、緊急時の連絡体制、救助手順の理解向上に努めております。

アップかなべスキー場は令和7年12月7日、奥神鍋スキー場は12月14日に従業員研修会を開催し、営業開始前の確認および緊急救助訓練を実施しました。奥神鍋スキー場で発生したインシデントを踏まえ、2月3日に奥神鍋スキー場にて救助装置による救助に加えて、予備原動機の操作確認、救助班の早期編成、現場と本部の情報共有、利用者への案内放送の徹底を重点事項として見直しました。



アップかなべスキー場12月7日救助訓練（写真左）

地元レスキュー隊員と連携した救助訓練うえ野平リフト（写真右）



2月3日奥神鍋スキー場にて、高所用救助装置を使った救助訓練



12月7日アップかなべスキー場にて予備原動機運転訓練

安全のための投資と支出

毎期末に安全を最優先として、次年度の投資・補修を決定し実行しております。令和7年度は、奥神鍋スキー場およびアップかなべスキー場の各索道設備について、始業点検、月例点検、年次点検を継続し、劣化箇所や要注意箇所の確認、消耗部品の交換、電気設備・制動装置・非常時対応機器の点検整備を行いました。

奥神鍋スキー場第5ペアリフトのインシデントに関しては、減速機冷却ファンの不具合を確認し、部品の修理が完了しました。あわせて、予備原動機の操作手順の明確化と訓練の実施により、同様の事象発生時に複数の救助手段を並行して検討・実行できる体制づくりを進めています。

4、安全管理体制

当社の安全管理体制は、以下のとおりです。各リフトでは、索道技術管理者が主体となり、始業前ミーティング、設備確認、運行状況の共有を励行しております。

代表取締役社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任者
役員	輸送の安全確保に関する体制の整備、方法の決定、状況の把握および必要な改善の実施
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮下、索道の運行管理、索道施設の保守管理およびその他技術上の事項に関する業務を統括管理する
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮下、索道技術管理者の行う業務を補助する
リフト係	索道技術管理員の指揮下、乗客係・終点監視係等の業務を行う

弊社へのご意見ご要望

弊社へのご意見、ご要望は下記までお願いいたします。

〒669-5372 兵庫県豊岡市日高町栗栖野 59-78 アドバンス株式会社

電話 0796-45-1545 Fax 0796-45-1546 ホームページ <http://www.kannabe.co.jp>

令和8年5月31日 以上